

人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(3年制博士課程)

<パブリックヘルス学位プログラム>

専門分野	教員名	研究内容
健康社会学	◎武田 文	地域保健、産業保健、職業性ストレス、SOC、女性・子ども・高齢者・労働者の心身健康と心理社会的要因
	◎片岡 千恵	学校保健、学校健康教育、保健の学力、保健の授業分析、教材開発、青少年危険行動の防止
	門間 貴史	中高齢者の身体活動・運動と心身健康、アスリートの睡眠・メンタルヘルス、SOC
生活支援学	◎×徳田 克己	バリアフリー、子ども支援、保育者支援、福祉心理学、福祉社会学
運動・栄養学	◎大藏 倫博	生活習慣病の予防、高齢者の介護（転倒、認知症）予防、運動プログラム開発
	◎麻見 直美	運動・スポーツと食生活・栄養、骨代謝と栄養・運動、栄養アセスメント
	辻 大士	運動・スポーツ疫学、運動・スポーツや健康の格差対策、地域づくりによる介護予防
国際保健学	◎市川 政雄	グローバルヘルス研究、コミュニティデザインと健康、事故予防制御学
	◎堀 愛	産業医学、職域コホート研究、がん疫学、栄養疫学、ワクチンで防げる感染症対策、生活習慣病予防、医療従事者の抗がん剤曝露
保健医療政策学	◎近藤 正英	経済学の保健医療政策への応用、慢性疾患医療の経済分析、開発途上国のヘルス・ファイナンス、その他
ヘルスサービスリサーチ	◎田宮 菜奈子	高齢者・障害者の施設ケア・在宅ケア、医療・介護サービスの質の評価、保健医療福祉政策の国際比較、ヘルスサービスリサーチ
	◎山岸 良匡	地域における生活習慣病の予防と疫学
	杉山 雄大	ヘルスサービスリサーチ、医療政策研究、臨床疫学、政府統計・レセプト解析、生活習慣病（主に糖尿病・代謝疾患）
	佐方 信夫	医療政策、診療報酬制度、在宅医療、認知症に関する研究
	伊藤 智子	介護保険制度、介護者支援、在宅医療、在宅看護・訪問看護

【連携大学院方式】

生活環境学	◎※牛山 明	生活環境学、環境生理学、環境リスク学、微小循環生理学、実験動物学、たばこ健康、電磁環境（電波・電磁波）と健康、低線量放射線影響
疫学・統計学	◎※高橋 秀人	生物統計学、統計学方法論、疫学理論、社会統計、福祉・医療等行政に関する地域包括ケアシステムの科学的統計学的評価に関する研究、科学的評価に基づいたPDCAサイクルの実現に関する研究、ICF普及に関する研究
生涯健康学	◎※横山 徹爾	生涯健康学、生活習慣病、疫学、生物統計学

◎印は研究指導担当教員

※印は連携大学院教員（国立保健医療科学院）

×印は学生募集なし

（注）連携大学院方式の志願者は、武田文教授（takeda.fumi.fe@u.tsukuba.ac.jp）にも、併せて連絡を取って下さい。

2022年11月現在